

・保険、医療又は福祉(障がい者福祉)

団体名	あかるいみらいじゅんびつ あかるいみらい準備室 http://akarui-mirai.net/
活動目的	奈良県下および近隣の府県で、障がい者及び引きこもり等の当事者がいる親(家族)からの「親亡きあと」や自身の「老い支度」等に関する様々な不安や相談に対しアドバイスを行う。本会が「人と人(当事者・家族と様々な関係機関や専門家)」とを繋ぎ、「現在(いま)と未来」をつなぐ橋渡し役となることで、当事者と家族が社会から孤立することを防止し、皆が笑顔になれるあかるいみらいを実現することを目的とする。
活動内容	1)障がい者や引きこもり当事者の子がいる親(家族)からの「親亡きあと」「老い支度」に関する相談対応、月に2回(奈良市と大和高田市で各1回)出張相談を行うほか、事務所にて随時相談を受け付ける(原則予約制) 2)障がい者や引きこもり当事者の子がいる親(家族)のための「親亡きあと」「老い支度」に関する勉強会の開催、目標年5～6回程度 3)一般市民に対する障がい者及び障がいに関しての理解啓発のための活動、あいサポーター研修、目標年1～2回
活動頻度	月平均3～4回
活動者数	5名
新規活動者の受け入れ	する〔当団体活動に共感して下さる方〕
設立年月日	2017年2月16日

団体名	きっさしゃろーむ 喫茶シャローム
活動目的	障がいのある人もない人も職場や施設の帰りに息抜きできる居場所づくり。
活動内容	・週1回の喫茶の運営 ・音楽療法士やボランティアによるコンサートの開催 ・料理教室の開催
活動頻度	月平均4回
活動者数	11名
新規活動者の受け入れ	する
設立年月日	1996年6月1日

団体名	さぽーと21・なら サポート21・なら http://www1.kcn.ne.jp/~magoori/index.html
活動目的	奈良県下および近隣の府県で、障がい者および障がい者の支援者に対して、就労と自立のための支援を行うことを目的とする。
活動内容	1.障がい者および障がいのある生徒の就労と自立支援 2.支援学校および保護者に対して、実習先の開拓や企業ニーズの啓発活動 3.企業・事業主に対して、障がい者雇用のノウハウや雇用促進の啓発活動 4.あいサポート運動の啓発・講演活動 5.障がい者パソコン教室での指導など、障がい者の支援に関わる事業全般
活動頻度	月平均 回〔不定期〕
活動者数	4 名
新規活動者の受け入れ	しない
設立年月日	2012 年 4 月 1 日

団体名	しかくしょうがいしゃがいどさーくる あんど もあ 視覚障がい者ガイドサークル AND MORE
活動目的	本サークルは会員相互の協力のもとに、視覚障がい者の外出支援を通して、地域社会に貢献することを目的とする。
活動内容	1.視覚障がい者の外出を手引き支援 2.視覚障がい者の外出支援についての学習 3.ハイキング、イベントの主催 4.視覚障がい者団体が主催する会の運営支援 5.ガイド講習会の開催 6.その他目的を達成するための活動
活動頻度	月平均 回〔不定期〕
活動者数	10 名
新規活動者の受け入れ	する
設立年月日	2000 年 4 月 1 日

団体名	ちいきでいっしょにささえあうかい(さこうとうじしゃのかい) 地域で一緒に支え合う会(鎖肛当事者の会)
活動目的	先天性奇形である鎖肛の方が全国に約 2 万人いる。そのうち高位型(重度)中間位型(重度に近い)低位型(軽度)があり、低位型は先天的に肛門のところまで腸は来ているが肛門が無く、手術治療とリハビリで完治することが多い。一部では術後の弊害として二次障害も起きうる。中間位型、高位型は殆ど完治した事例が無い。代表の私(高位型)は神経機能、括約筋機能の全てが皆無状態から偶然にも完治している。術後の弊害も起きていない。 そこで、鎖肛当事者の皆さん(ほとんど成人の方達)に私の体験を活かし、精神的な悩み等の相談を受けることを目的としている。
活動内容	1. 「地域で一緒に支え合う会(鎖肛当事者の会)」の相談支援の活動をする。 ・2～3 ヶ月に 1 回鎖肛当事者の精神的な悩み相談会、情報交換会(全国の会員対象)を開催する。 2. 当事者に関わる学習会、講演会、セミナーなどを開催する。 3. 当事者同士で知識を得たり相談の結果で必要と認めた事項の活動をする。 ※ ・奈良県協働推進センター運営協議会参加団体 ・奈良ボランティアネット団体会員 ・奈良市ボランティアインフォメーションセンター登録団体 ・奈良市ボランティアセンター登録団体
活動頻度	2 ヶ月に 1 回
活動者数	12 名
新規活動者の受け入れ	する
設立年月日	2012 年 2 月 20 日

団体名	ならけんしかくしょうがいしゃのせいかつをまもるかい 奈良県視覚障害者の生活を守る会
活動目的	視覚障がい者の生活・医療・教育・福祉・文化・スポーツ・レクリエーションなどの学習と相談活動を行う。
活動内容	・視覚障がい者の相談を受け社会参加につながる活動を行なう。 ・文化、スポーツ、レクリエーション活動を行う。 ・生活を豊かにする研修を行なう。 ・他団体と積極的に交流を行い当会の活動に活かす。 ・機関紙を発行し情報を届ける。 ・生活相談を行なう。
活動頻度	月平均 3 回
活動者数	11 名
新規活動者の受け入れ	する
設立年月日	1971 年 1 月 30 日

団体名	ならけんしょうがいしゃさべつをなくすじょうれいはいしんいんかい 奈良県障害者差別をなくす条例推進委員会
活動目的	障がいのある人への差別や権利の侵害が無くならないのは、障がいのある人の人権が尊重されていないこと、効率化・経済性を優先する社会構造のなかで障がいのある人が排除されていること、地域社会での支援体制の不足に加え、障がいのある人は普通学校ではなく特別な学校へ、地域でなく施設へ入所させるのが本人の幸せであるという固定観念や、障がいのある人との接点が少なく理解がすすんでいないことなど、社会の人々の意識面にも原因があり、障がいがあっても地域で普通に暮らしたい、同世代の仲間と一緒に学校へ行きたいと多くの障がいのある人が望んでいる。 そこで私たちは障がいのある人々への差別や人権侵害をなくし、障がいのある人もない人も共に暮らしやすい社会を作るため、奈良県に障がい者差別をなくす条例をつくる活動をしてきた。条例の施行からは、その推進活動をしている。
活動内容	1. 「奈良県障がいのある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」を奈良県の一般社会に周知する活動 2. NDF奈良県障害者フォーラムに加盟及び代表者会議に参加 3. 差別事案に応じる 4. 相模原市「やまゆり園」事件の奈良県集会を毎年開催 5. 主要駅でのピラ配り(2 ヶ月に一度)
活動頻度	月平均 回〔2 ヶ月に 1 度役員会議・ピラ配り〕
活動者数	31 名
新規活動者の受け入れ	する
設立年月日	2007 年 4 月

団体名	ならしあいさぽーとのかい 奈良市アイサポートの会
活動目的	本会は、主に奈良市内の視覚障がい者の支援活動を行う。
活動内容	目の不自由な方々の同行外出ガイド、音訳、対面朗読、点訳・点字等のサポートを行っている。 ・ガイド：同行による移動支援 ・音訳：文章の音訳、対面朗読 ・点訳：文章を点字にする 依頼があれば、会員で検討し可能な限りご希望に沿うように、お互いを思いやり活動している。
活動頻度	月平均 2～3 回
活動者数	12 名
新規活動者の受け入れ	する〔視覚障害者サポートボランティア入門講座修了者〕
設立年月日	2007 年 12 月 6 日

団体名	ならししかくしょうがいしゃきょうかい 奈良市視覚障害者協会
活動目的	本会は会員の相互融和を基とし、人格・教養を高め、もって視覚障がい者の文化の向上、生活の安定、福祉の増進を図ることを目的とする。
活動内容	1.視覚障がい者の文化活動（講演会、研修会、音楽鑑賞会、その他趣味教養に関すること） 2.会員の厚生事業（生活相談、中途失明者の補導、職業指導、新職業の調査、研究その他） 3.友好団体との提携協力 4.その他必要と思われる運動並びに事業
活動頻度	月平均 1～2 回
活動者数	10 名
新規活動者の受け入れ	する〔視覚障がい当事者と協力者（賛助会員）〕
設立年月日	1948 年 5 月 1 日

団体名	ならししゃわさーくる かのこ 奈良市手話サークル 鹿の子
活動目的	健聴者と聴覚障がい者がお互いに交流し、話し合い、高め合い、理解を深めていくことを目的とする。
活動内容	・例会時の学習交流 ・講演会、社会見学 ・手作り教室 ・クリスマス会 ・総会 など
活動頻度	月平均 4 回
活動者数	65 名
新規活動者の受け入れ	する〔奈良市在住又は在勤の方〕
設立年月日	1976 年 7 月

団体名	ならしゅわさーくる しかのかい 奈良市手話サークル 鹿の会
活動目的	会員相互の理解と協力によって、ろう者の言語である手話を学ぶことを通じて、ろう者および手話を学ぶ聴者の交流親睦を深め、ろう者及び聴者の生活・福祉・教育および社会への啓蒙を図ること。
活動内容	・手話の学習 ・手話を通してろう者の文化を知り交流を図る ・ろう協等の行事の手伝い、参加 ・手話に関心を持った人が気軽に訪れられる場の提供 ・手話講習会、運営会議への参加と受付担当 ・奈良市、県ろう協開催行事への参加 ・手話サークル連絡会への参加 ・奈良市四団体、五団体会議への参加 ・「耳の日」の集い、委員会参加と手伝い
活動頻度	月平均 4 回
活動者数	37 名
新規活動者の受け入れ	する
設立年月日	1970 年 10 月 1 日

団体名	ならしゅわさーくる つどいのわ 奈良市手話サークル 集いの輪
活動目的	聴覚障がい者と健聴者との交流を深め、手話を学びながら社会福祉の向上と充実を目的として活動している。
活動内容	主に西部公民館で手話を用い、聴覚障がい者に情報提供したり、色々な活動を通して、聴覚障がい者と健聴者との交流をしている。 第 1 週：グループに分かれて手話表現などを学ぶ。 第 2 週：色々な企画を通して、生活に必要な情報の共有化を図る。 第 3 週：テーマに従って、手話表現などを学ぶ。 第 4 週：新聞部、企画部、学習部に分かれて各担当内容について話し合う。
活動頻度	月平均 4 回
活動者数	39 名
新規活動者の受け入れ	する
設立年月日	1983 年 3 月 3 日

団体名	ならしてをつなぐおやのかい 奈良市手をつなぐ親の会 http://naraoyanokai.info/
活動目的	奈良市内の知的障がい者(児)の保護者と、本会の趣旨に賛同する人たちが、お互いに手をつなぎ、障がい者(児)の将来の自立と保護を目指し、障がい者(児)の医療、福祉、教育の振興と充実に努める。
活動内容	・関係機関・団体の行事への参加、協力と研修会の開催 ・障がい児の親への相談支援等 ・奈良市心身障がい者・障がい児福祉協会連合会事務局 ・春咲きコンサート事務局 他 ・いってみい～ひんサマーカーニバル in ならロイヤルホテル事務局 ・機関紙の発行
活動頻度	月平均 1～3 回
活動者数	33 名
新規活動者の受け入れ	する
設立年月日	1963 年 1 月

団体名	ならしようやくひきさーくる おーえいちぴーならし 奈良市要約筆記サークル OHP ならし http://ohp4089panda.net
活動目的	要約筆記やIT機器を使った文字による情報保障の学習を通じて、聴覚障がい者やその団体とともに、“きこえの保障”についての研究、運動活動をすすめる、会員相互の親睦を図ること。
活動内容	・聴覚障がい者、中途失聴・難聴の方との交流活動、文字による情報保障について学習会を開催。 ・難聴者に向けて要約筆記やIT機器を用いた聞こえのサポートについて学ぶ。 ・奈良市総合福祉センターの難聴者向け事業では要約筆記等で参加、協力している。
活動頻度	月平均 2 回
活動者数	12 名
新規活動者の受け入れ	する
設立年月日	1995 年 12 月 20 日

団体名	ならやま (VG)ならやま
活動目的	障がいのある人に対する援助と介助。 奈良市総合福祉センターより依頼のあった活動をする。
活動内容	・障がい者・児作品展(見守りと受付) ・福祉講座パネル展(受付)
活動頻度	月平均 2 回
活動者数	6 名
新規活動者の受け入れ	する
設立年月日	1986 年 7 月

団体名	はうある しょうがいをもつすべてのひとのかい HWOL 障害を持つすべての人の会 https://www.hw-life.net/
活動目的	「障がい者と健常者が共に暮らせる社会(共存社会)を創る、発明家になる」を目標として活動をしている団体で、人の生き方の道を考え、お互いを自然に理解できるそんな場所、時間(イベント交流や障がい者の当事者会、セミナー等)を作ることを考えるための活動を企画・運営し、障がい者と健常者の共存社会を創る事を目的として発足した。HWOL(ハウオル)は、Human Way of Life(人の生き方)の略称を指す。
活動内容	◆企画・運営活動 ・障がい者または健常者が参加できるイベント・当事者会・セミナー等 ◆外部のボランティア団体または自助会等のヘルプ活動 ◆情報発信(インターネットを利用し障がいを持つ当事者からの啓発活動) ◆人間に関する心理及び障がい研究
活動頻度	月平均 1 回
活動者数	9 名
新規活動者の受け入れ	する〔詳しくは公式ホームページ参照〕
設立年月日	2020 年 2 月 8 日

団体名	はったつしょうがいしゃじょかい ぼるこ・みんと 発達障害者自助会 パルコ・ミント
活動目的	発達障がい者及び生きづらさを抱えた人たちの居場所及び学びの場を提供すること。
活動内容	・サロンの開催とフリートーク ・セミナー、講演会の開催 他
活動頻度	月平均 1 回〔都合により 2 ヶ月に 1 回〕
活動者数	5 名
新規活動者の受け入れ	する〔PC に強い方及び視野の広い方〕
設立年月日	2014 年 4 月 1 日

団体名	ふぃーすぺーすさきわい フリースペース SAKIWAI https://sakiwai.jimdofree.com/
活動目的	学校・家庭・社会に生きづらさ(不登校・ひきこもり等)を抱えた子ども・女性たちが安心して過ごせる居場所を提供し、自分らしく生きる手助けをしている。 不登校・ひきこもりの親たちや、発達障がいのある当事者や家族に交流の場を提供、居場所の利用貸し出しをしている。
活動内容	★フリースペース SAKIWAI・女性の居場所 ・毎週火曜日:居場所活動、月 1 回食事・菓子作り、他外出企画、会報:年 2～3 回発行。 ・スタッフは女性たちが安心して過ごせる居場所を提供、話し相手や相談にのったりして、自分らしく生きる手助けをしている。 ★居場所を当事者団体や家族会に利用貸し出ししている。 ◎現在利用している会 ・ふきのとうの会(不登校・ひきこもりを考える親体の会) ・パルコ・ミントの会 ・えしえる ・ボードゲームの会
活動頻度	月平均 7 回
活動者数	4 名
新規活動者の受け入れ	する〔火曜日:女性の居場所、話し相手・運営の手伝い 女性(20 才以上)〕
設立年月日	1994 年 4 月 1 日

団体名	むつほしかい むつほし会
活動目的	視覚障がい者・児への各種支援により共生の社会作りができる事を期待して活動する。 1,点字による情報提供…図書の点訳と貸出、点字雑誌の発行、市の広報全般(視覚障がい者対象)発行、他。 2,外出支援…手引きによる通院や買い物、遠出など。 3,啓発…視覚障がい者への理解を深めるために市民への働きかけ等。
活動内容	・点字雑誌(全国へ発送)発行。 ・市広報(ならしみんだより・その他全般)の点字版発行。 ・点字図書の作成と貸出など。 ・手引きでの外出介助。 ・養護学校登下校送迎バス内での障がい児の見守りとして月～土曜日 2 人のボランティアが 1 日 2 回送迎バスに同乗している。
活動頻度	月平均 6～7 回〔1 人当たり〕
活動者数	16 名
新規活動者の受け入れ	する〔点字点訳技術のある方又は習得したい方〕
設立年月日	1983 年 4 月